

愛知県立一宮興道高等学校ではJRC部というボランティアをしている部活動があります。今回はJRC部の取り組みと一宮興道高校で実施されている福祉活動について紹介します。

JRCとは Junior Red Cross(青少年赤十字)の略です

赤十字の精神に基づき、世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう、日常生活の中での実践活動を通じて、いのちと健康を大切に、地域社会や世界のために奉仕し、世界の人々との友好親善の精神を育成することを目的として、さまざまなボランティア活動に取り組んでいます。

JRC部のボランティア活動

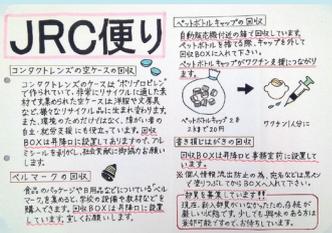


あしなが育英会(子どもたちを奨学金、教育支援、心のケアで支える民間非営利団体)の募金活動へ参加されています。

なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響で2年程中止となっていましたが、今年度より募金活動への協力を再開されるそうです。



◇校内に掲示しているお便り◇



校内でできる活動としてペットボトルのキャップ、書き損じはがき、コンタクトレンズの空き容器などを回収されています。回収した物は活用いただける団体に送付し、各種福祉活動に役立てられます。



JRC部では校内・地域に向けた緑化活動にも取り組まれています。部員の皆さんが校門前の花の手入れを行うことで生徒や地域の方の癒しを生み出しています。



毎年、2年生が「清掃ボランティア」を実施されています。この行事は、日頃利用している島氏永駅周辺から学校の西側まで、区域を分担して清掃活動を行うものです。日頃お世話になっている地域への感謝の気持ちで実施されています。

取材を通して、一宮興道高等学校JRC部の活動状況や学校全体でボランティア活動がされている様子が分かりました。今後も一宮興道高校で行われるボランティア活動への応援よろしくお祈りします。